

平成26年度事業計画

(一社)でんき宇奈月プロジェクト

1. 小水力発電事業

(1) 宇奈月公民館裏

宇奈月公民館裏に設置した宇奈月谷小水力発電所（でんきウォー太郎1号）の継続稼働に向けて管理運営体制を整える。

(2) 宇奈月公園（たらい型水車）

宇奈月公園内に、たらい型水車（でんきウォー太郎2号候補）を設置し、公園内で電力消費を行う。

(3) 宇奈月上水発電

導入の可能性調査を行う。

(4) 音沢地区発電

調査・概略設計のアドバイスや音沢地区の事業組織結成を推進し、事業運営をサポートする。

2. EMU運行事業

(1) 運行体制の整備及び実施

運行に関わる業務（運行計画・管理、運転手等）について、次年度以降も見据えて体制を整える。また、貸出についても体制を整える。

(2) 観光客誘致に関わるイベント等の実施

宇奈月温泉街での既存のイベントとのジョイントやEMUを使った温泉街の活性化につながるイベントを計画し、実施する。

3. スローモビリティ事業

県内の有望地区に対して、EMUの域内シャトル運行などEMUを活用した地域の活性化事業を提案し、対象地域の合意が得られれば実施に向けて協力する。

4. 温泉熱利用事業

地熱発電理解促進事業を実施している宇奈月温泉地域地熱開発理解促進コンソーシアムの一員として参画する。昨年度の取組内容を発展的に昇華させ、より具体的かつ詳細な知識を広めるための勉強会、地域エネルギー自己管理に対する自治マインドの醸成等を目的としたワークショップを実施する。

5. 山と温泉のレジャーと健康づくり事業

でんき宇奈月プロジェクト視察を含めたモデルツアーの構築を行う。

6. ECOうなづき人育成事業

毎月発行している「かわら版」等を利用し、再生可能エネルギーや地球温暖化に関する情報を提供する。また、「うなづき観光ガイド育成講座」との連携を模索する。

(一社)でんき宇奈月プロジェクト 平成26年度収支予算(案)

収入

	実績		
	金額	備考	
会費	1,400,000		
正会員(個人)	180,000	3,000円×60名	28名→60名、+32名
正会員(法人・団体)	1,100,000	20,000円×55口(36社)	33口(14社)→55口(36社)、+22口(+22社)
賛助会員	120,000	10,000円×12社	2社→12社、+10社
補助金	964,000		
黒部市	500,000	EMU運行事業	
中部経済産業局	464,000	地熱理解促進事業	
事業収入	633,100		
EMU貸出	233,100	4件	
EMU広告	200,000	ステッカー広告10件	
視察代	200,000	1,000円×200名	
雑収入	100		
雑収入	100	利息	
繰越金	-120,732		
繰越金	-120,732		25年度までのEMU積立金(165,000円)を計上した場合
合計	2,876,468		

支出

	実績		
	金額	備考	
事業費	1,004,670		
EMU運行事業	902,390	計	
	541,500	運行委託費	
	222,890	車税、任意保険料	
	64,800	点検(5回)	バッテリー点検送料含む
	30,000	消耗品・ポスター費用	
	43,200	貸出管理手数料	レンズ
EMU運行事業以外	48,280	計	
	26,680	会場使用料	定時総会
	21,600	外注費	記念対談司会進行
法人税	54,000		
事務局費	1,583,050		
人件費	1,555,200	129,600円×12ヶ月	
消耗品費	5,000		
通信費	14,350	計	
	2,000	郵送料	
	12,350	インターネット	
雑費	8,500	計	
	3,500	振込手数料	
	5,000	年会費	新幹線開業くろべ市民会議
繰越金	285,000		
次期繰越金	285,000	EMU積立金(車検・修理時費用)	EMU貸出1件につき30000円を保管し、車検資金等の積み立て
合計	2,872,720		

収入－支出 3,748

収入－支出 288,748 (EMU積立を除く)